

## 第 8 回支部執行委員会議事録（2020 年度第 1 回）

JCI 四国支部

1. 日 時 2021 年 1 月 25 日（月）15 時 00 分～17 時 15 分
2. 場 所 香川県生コンクリート工業組合（Web 会議）
3. 出席者 支部長：甲斐芳郎 副支部長：橋本親典  
幹事：上田隆雄，氏家勲，武田融昌，林和彦，福原力，藤井禎，古田満広  
横井克則  
執行委員：江良弘樹，小川浄，熊沢敬輔，高市一馬，中村康一，三好邦治  
吉田秀典  
検査役：堀井克章  
本部理事：松島学  
研究委員会報告者：河合慶有  
事務局：新居宏美

計 21 名

### 4. 配付資料

- 資料 1 第 7 回支部執行委員会議事録（案）
- 資料 2 第 10 回支部幹部会議事録（案）
- 資料 3 第 5 回支部執行部候補者推薦委員会議事録（案）
- 資料 4 2020 年度活動状況および今後の予定
- 資料 5 四国の生コン技術力活性化委員会【第 5 期】委員名簿
- 資料 6-1 「材料分離が生じたコンクリート中の鉄筋腐食性状の評価委員会」委員名簿
- 資料 6-2 材料分離が生じたコンクリート中の鉄筋腐食性状の評価委員会第 1 回議事録
- 資料 6-3 材料分離が生じたコンクリート中の鉄筋腐食性状の評価委員会第 2 回議事録(案)
- 資料 7 令和 2 年度第 1 回 四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会議事録
- 資料 8-1 CUS 報告会 DM 原稿
- 資料 8-2 CUS 報告会 HP 掲載画面
- 資料 9-1 2020 年度収支決算【12 月末現在】
- 資料 9-2 2021 年 1 月～3 月の収支予定
- 資料 10-1 今後の良好な学会運営に向けた方針（2020.03.25）
- 資料 10-2 2021 年度事業計画策定及び予算編成について（2021.01.08）
- 資料 10-3 2020 年度支部交付金（試算例）
- 資料 11 2021 年度事業計画（案）
- 資料 12 2021 年度収支予算（案）
- 資料 13 2021 年度支部執行部（案）
- 資料 14 支部規程

資料 15 支部執行部候補者推薦委員会規程

資料 16 代議員選挙結果

追加資料 1 新規研究委員会設置の提案（提案者：林幹事，研究委員会名：「四国における新設コンクリート構造物の品質確保の実践のに関する研究委員会（第 2 期目）」）

追加資料 2 リモート関係調査費 初回検討結果（林幹事作成）

## 5. 審議事項

甲斐支部長より支部執行委員会開催に当たり挨拶があり，その後，各議題について審議が行われた。審議結果は，以下のとおり。

### （1）第 7 回支部執行委員会議事録の確認（資料 1）

第 7 回支部執行委員会議事録（案）が確認され，支部 HP に掲載することが承認された。

### （2）第 10 回支部幹部会議事録の確認（資料 2）

第 10 回支部幹部会議事録（案）が確認され，支部 HP に掲載することが承認された。また，氏家委員長より同日に開催された第 5 回支部執行部候補者推薦委員会の審議結果が報告された。

### （3）2020 年度事業報告および今後の予定について（資料 4～8）

これまで実施した事業内容および 3 月末までの事業活動予定について事務局より説明がなされた。また，委員会活動および講習会については各担当者より説明がなされた。主な報告内容および審議結果等は以下のとおり。

- ・ 「四国の生コン技術力活性化委員会【第 5 期】」は対面式で 1 回開催し，各グループから研究テーマが出され，次回の委員会で詳細なスケジュール等を協議する予定である。なお，1 月に松山で予定していた第 2 回委員会をコロナ禍により 3 月に延期した。
- ・ 「材料分離が生じたコンクリート中の鉄筋腐食性状の評価委員会」は，オンラインで 1 回，対面式で 1 回の計 2 回開催した。
- ・ コロナ禍により 2 件の新規委員会とも計画どおりの活動ができず委員会費 25 万円を消費できない。このため，3 月末で一旦支部へ残金を返却する。また，4 月以降に 2021 年度委員会費 25 万円に前年度の返却額を加え，2 件の委員会に支給することが再確認された。
- ・ 「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」は委員会を 1 回開催したが，コロナ禍によりモデル校の活動およびコンクリート甲子園が中止になり，2021 年度にスライドする。また，モデル校活動費 10 万円を 15 万円に，コンクリート甲子園支援額 5 万円を 10 万円に増額要請することが決議された。
- ・ 「コンクリートの品質向上を目指した CUS 利用普及のための技術研究委員会」の成果報告会は，初めての試みとしてオンデマンド型オンライン形式で開催した。9 月 4 日 12

時から9月5日12時までとし、参加者は61名であった。

- ・ 「四国における新設コンクリート構造物の品質確保の実践に関する研究委員会」は、2021年6月1日から6月7日までの1週間の予定で、オンデマンド型オンライン形式で成果報告会を開催する。
- ・ 「生コンセミナー i n 愛媛」は、対面式により3月10日に東京第一ホテル松山で開催する予定である。
- ・ 4月の総会と懇親会および秋の現場見学会はコロナ禍により中止した。

#### （4）2020年度収支決算案について（資料9）

12月までの確定決算および3月までの見込み決算について事務局より説明がなされ、次期繰越金が約119万であることが確認された。また、「生コンセミナー i n 松山」の開催費用を5万円から10万円に増額することが承認されたので次期繰越金を約114万に修正することが確認された。

#### （5）2021年度事業計画案および収支予算案について（資料10～12、追加資料1,2）

事務局より2021年度事業計画案および収支予算案の概要について説明がなされた。また、研究委員会、講習会および現場見学会の詳細については担当委員より説明がなされ、承認された。主な承認事項等は以下のとおり。

- ・ 研究委員会4件（常設1件、継続2件、新規1件）が承認された。
  - ①「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」【常設】  
委員長：橋本親典（徳島大学大学院）・・・四国支部長が担当
  - ②「四国の生コン技術力活性化委員会【第5期】」【継続】  
委員長：島弘（高知工科大学）
  - ③「材料分離が生じたコンクリート中の鉄筋腐食性状の評価委員会」【継続】  
委員長：河合慶有（愛媛大学大学院）
  - ④「四国における新設コンクリート構造物の品質確保の実践に関する研究委員会（第2期目）」【新規】

2018年度・2019年度に活動した委員会の第2期委員会である。委員長は未定であるが、何期も継続するような委員会は委員長が交代したほうが新たな発想、取り組み方針等が生じて委員会活動がさらに活性化するのはとの意見が出された。また、本委員会に限り2年間の成果報告会開催および成果報告書作成を義務化しないことが確認された。なお、総会等での定期的な活動報告は必要とすることが併せて確認された。

予算は、①は35万円、②～④は1件25万円の計110万円とする。なお、②と③については2020年度委員会費の残金を25万円に加算する。

- ・ 2020年度事業報告・収支決算および2021年度事業計画・収支予算案等の最終案を審議するため第9回（2021年度第1回）支部執行委員会を次期執行委員も参加し以下の

とおり開催することが決議された。

2021 年 4 月 23 日（金）15 時～17 時，Web 会議

なお，2019 年度までは，この支部執行委員会のあとに対面式の総会および懇親会を開催していたが，2020 年度と同様に 2021 年度も開催しないことが決定した。ただし，後日，HP において，この最終案を upload することになった。

- ・ コロナ禍により中止になった第 14 回コンクリート甲子園について，1 月 23 日に実行委員会（Web 会議）が開催され，2021 年度はオンラインで開催する方針が確認されたこと，10 月 2 日に予選会・12 月 11 日に本選を計画していることが事務局より報告された。
- ・ 事業費に新たな項目として「6）リモート関係調査費」を設けた。コロナ禍社会で急速に普及しているオンライン講習会等の実現を目指し，試行的に「四国における新設コンクリート構造物の品質確保の実践に関する研究委員会」の成果報告会を開催する。また，その過程でオンライン講習会開催マニュアル作り，必要な器具の選定等を協議する。そのための費用として 30 万円を計上する。なお，今回はリモートに関する取り組み方針を協議するため高額な予算を承認したが，今後は調査結果を参考にし，廉価な方法で対応することが確認された。
- ・ リモート関係調査費 80 万円を 30 万円に減額し，2021 年度収支予算案が承認された。

#### （6）2021 年度四国支部執行部について（資料 3，13）

各委員に任期後の執行部継続の是非について確認した結果，2021 年度支部執行部が承認された。主な承認事項は以下のとおり。なお，本日欠席された再任予定の 3 名の執行委員についてはメールで確認することになった。（翌 26 日に 3 名とも再任を承認）

- ・ 支部長の交代：甲斐芳郎 ⇒ 橋本親典
- ・ 副支部長の交代：橋本親典 ⇒ 上田隆雄
- ・ 支部幹事：副支部長就任により上田幹事が退任し，岡崎執行委員と渡邊執行委員が就任し，10 名とする。
- ・ 検査役は変更なし。
- ・ 本部理事は変更なし。
- ・ 支部執行委員に河合慶有（愛媛大学大学院）が就任し，支部幹事と併せ 25 名体制とする。なお，任期別委員数を調整するため河合次期執行委員の任期を岡崎執行委員の残任期間である 1 年間とする。

#### （7）その他（資料 16）

本部の代議員選挙結果が確認された。

以上

（記録者：古田 満広）